

基本目標 4

安心して子育てができる生活環境の整備

(1) 子育てを支援するユニバーサルのまちづくり

①子育てを支援するユニバーサルのまちづくり

施策名		令和2年度	令和3年度	課題	
1	子育てにやさしいユニバーサル・デザインの推進 子育て応援課・建設課・関係各課	【目標】 ・赤ちゃん・ふらっと事業の推進 ・道路照明灯のLED化 【進捗状況】 ・子ども家庭支援センターは、赤ちゃん連れの親子が授乳及びトイレ利用等で気軽に立ち寄れる施設であることを施設玄関への掲示、都HPにより周知している。(達成度B) ・道路照明灯のLED化では、239基の更新工事を施工中である。(達成度B)	【目標】 ・赤ちゃん・ふらっと事業の推進 ・道路照明灯のLED化 【進捗状況】	・施設整備の際には、授乳施設等の設置を必須とするなどの町全体での取組の必要あり ・道路照明灯と防犯灯の住み分けを、関係課と調整する必要あり、また、照度アップによる光害にも注意を払う必要あり	
		達成度			
		B			
2	道路交通環境の整備 建設課	【目標】 歩きやすい歩行空間の確保 【進捗状況】 歩車道を分ける区画線の設置及び引き直しを施工中である。	【目標】 歩きやすい歩行空間の確保 【進捗状況】	先進自治体の事例や住民要望等を踏まえながら、段差解消等の整備を進めていく必要あり	
		達成度			
C					
3	心のバリアフリー化の推進 子育て応援課	【目標】 心のバリアフリー化の更なる周知、意識啓発 【進捗状況】 冊子「子育てほっとブック」にマーク掲載により啓発した。	【目標】 心のバリアフリー化の更なる周知、意識啓発 【進捗状況】	周知、意識啓発の効果的な方法を検討する必要あり	
		達成度			
B					
住民との協働					

(1) 子育てを支援するユニバーサルなまちづくり

②子育てを支援する環境の整備

施策名		令和2年度	令和3年度	課題
1	公園・緑地の環境整備	【目標】 公園遊具の整備を推進	【目標】 公園遊具の整備を推進	・ニーズに適した遊具を設置する必要あり ・公園・緑地の拡充のため周囲の状況変化に注意を払う必要あり ・令和3年度ではユニバーサルデザインによる公園整備を検討中。
		【進捗状況】 遊具については、更新時期や劣化状況、要望などを踏まえ整備している。	【進捗状況】	
建設課		町内会及び健康推進委員との連携強化		
住民との協働				
		達成度		
		C		

(2) 子どものための安全・安心のまちづくり

①子どもの交通安全を確保するための活動の推進

施策名		令和2年度	令和3年度	課題
1	交通安全教室の推進	【目標】 交通安全への更なる意識啓発 【進捗状況】 交通安全推進協議会員が、各学校・保育園で交通安全教室を実施した。	【目標】 交通安全への更なる意識啓発 【進捗状況】	児童・生徒の交通事故の未然防止を徹底する必要あり 達成度 B
	教育指導課・子育て応援課			
2	自転車利用時の安全向上	【目標】 交通安全講習会や広報による積極的な広報啓発活動の実施 【進捗状況】 今年度は新型コロナウイルスの影響により、各種イベントが開催出来なかった。駅前輪場、駅自由通路等に啓発ポスターを掲示した。	【目標】 交通安全講習会や広報による積極的な広報啓発活動の実施 【進捗状況】	講習会等が開催出来なかった場合の代替の広報啓発措置を検討する必要がある。 達成度 E
	地域課			
3	チャイルドシート使用の徹底	【目標】 交通安全講習会や広報による積極的な広報啓発活動の実施 【進捗状況】 今年度は新型コロナウイルスの影響により、各種イベントが開催出来なかった。	【目標】 交通安全講習会や広報による積極的な広報啓発活動の実施 【進捗状況】	関係課と連携し、幼稚園や保育園等からチャイルドシート使用対象世帯への効果的な広報啓発の方法を検討する必要がある。 達成度 E
	地域課			
4	通学路等の交通安全確保	【目標】 ・通学路等を安心して通行できるように、危険箇所の把握と改善 ・関係各課と連携し、通学路等における危険箇所の発見及び注意喚起看板の設置 【進捗状況】 ・国及び東京都からの依頼により、通学路等における危険箇所を中心に、関係機関(学校・PTA・福生警察・庁内各課)による緊急合同点検を9月から10月にかけて行った。その結果をもとに今後対策を講じ児童・生徒の安全確保に努めていく。 ・交通安全推進協議会による道路反射鏡の点検や通学路の交通整理を実施した。 ・随時、福生警察署・道路管理者・教育委員会・地域課合同で通学路等の安全点検を実施している。 ・関係各課と連携し、通学路等における危険箇所の発見及び注意喚起看板を設置した。	【目標】 ・通学路等を安心して通行できるように、危険箇所の把握と改善 ・関係各課と連携し、通学路等における危険箇所の発見及び注意喚起看板の設置 【進捗状況】	・把握した通学路等の危険箇所について、今後関係機関と協議しながら対策を進める必要がある。 ・関係機関の連携強化 ・犯罪抑止に向けた町全体としての継続した取組の必要がある。 達成度 A
	建設課・地域課・学校教育課			
住民との協働		・瑞穂町交通安全推進協議会との連携強化 ・子供110番の家マークの掲示		

【達成度】 A: 目標を達成 B: おおむね目標を達成 C: 若干目標には達せず D: 大幅に目標に達せず E: 検討中及び未実施

(2) 子どものための安全・安心のまちづくり

②子どもを犯罪から守るための活動の推進

施策名		令和2年度	令和3年度	課題
1	通学路等の防犯活動の推進 <small>社会教育課・学校教育課・地域課・関係各課</small>	<p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地区青少年協議会による非行防止パトロールの実施 ・警察や防犯活動推進員等と協力しながら、積極的な防犯パトロールを推進 <p>【進捗状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各地区で地区青少年協議会による非行防止パトロールを夏休み・冬休み時期に実施した。 ・防犯ホイッスルを各校へ配布した。 ・各地区で防犯協会委員によるパトロールを定期的実施した。 ・福生警察署員と地域住民による登下校時間帯の合同パトロールを実施した。 ・青色回転灯装備車による町内パトロールを継続的に実施した。 ・学校や教育委員会から不審者情報を吸い上げ、集中的にパトロールを実施した。 	<p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地区青少年協議会による非行防止パトロールの実施 ・警察や防犯活動推進員等と協力しながら、積極的な防犯パトロールを推進 <p>【進捗状況】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・非行防止パトロールでは、駐在所員不在等の際の声かけに注意が必要 ・「防犯ホイッスル」配布の継続 ・関係各課及び関係団体との相互連携
				達成度
				A
2	防犯設備等の整備 <small>地域課</small>	<p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防犯灯のLED化を推進 ・関係各機関等と協議しながら、街頭防犯カメラの設置を推進 ・通学路等に設置している防犯カメラの適正管理 <p>【進捗状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年1月に、町内の蛍光灯の防犯灯100基を、より照度の高いLED防犯灯に切替えた。 ・防犯カメラを3台設置した。 	<p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防犯灯のLED化を推進 ・関係各機関等と協議しながら、街頭防犯カメラの設置を推進 ・通学路等に設置している防犯カメラの適正管理 <p>【進捗状況】</p>	関係各課及び関係団体との相互連携
				達成度
				B
3	防犯に配慮した公共施設等の整備・管理 <small>地域課・学校教育課</small>	<p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駅自由通路や駐輪場における防犯活動の推進 ・駅自由通路及び駐輪場内の防犯カメラの適正管理 ・学校に設置している防犯カメラの適正管理 <p>【進捗状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駅自由通路及び駐輪場の指定管理者である瑞穂町商工会が、環境整備と防犯カメラ保守点検管理を適切に実施した。 ・盗難等の犯罪抑止のため、駐輪場管理人による積極的な声掛けを行った。 ・学校に設置している防犯カメラについては、適正に管理中 	<p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駅自由通路や駐輪場における防犯活動の推進 ・駅自由通路及び駐輪場内の防犯カメラの適正管理 ・学校に設置している防犯カメラの適正管理 <p>【進捗状況】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・関係各課及び関係団体との相互連携 ・防犯カメラの適正管理
				達成度
				B
住民との協働		<ul style="list-style-type: none"> ・防犯活動推進員・女性防犯指導員との連携強化 ・地区青少年協議会で地域の非行防止パトロールを実施、地区青少年協議会と学校が連携して、あいさつ運動を実施している地区もある。 		

【達成度】 A: 目標を達成 B: おおむね目標を達成 C: 若干目標には達せず D: 大幅に目標に達せず E: 検討中及び未実施

(3) 子どもを取り巻く有害環境への対応の推進

①子どもを取り巻く有害環境への対応の推進

施策名		令和2年度	令和3年度	課題
1	子どもの生活環境の向上と有害環境の改善 社会教育課	【目標】 青少年問題協議会での「あいさつ運動」を通して、子どもを有害環境から守る地域社会づくりを推進 【進捗状況】 ・7月に青少年問題協議会本会議を実施。2月は書面開催を予定 ・地区青少年協議会による夏期・冬期パトロールの実施	【目標】 青少年問題協議会での「あいさつ運動・啓発活動」を通して、子どもを有害環境から守る地域社会づくりを推進 【進捗状況】	地区青少年協議会委員の確保、委員の活動参加困難ケースあり <div style="text-align: right;">達成度</div> <div style="text-align: center; font-size: 24px;">B</div>
		【目標】 ・青少年問題協議会での議題上程、青少年及び地区青少年協議会等が関係する行事で周知及び啓発活動を実施 ・情報モラル教育の推進 ・「SNS東京ルール」周知と徹底 【進捗状況】 ・7月の青少年問題協議会本会議で啓発活動として、スマートフォンやインターネットの使い方について周知。また、7月号広報、ホームページにおいても同様の記事を掲載 ・各学校で情報モラル教育の推進を図った。 ・「SNS東京ノート」を活用したルールづくりを周知した。 ・ICT教育推進委員会にて情報モラルに関する研修を実施した。	【目標】 ・青少年問題協議会での議題上程、青少年及び地区青少年協議会等が関係する行事で周知及び啓発活動を実施 ・情報モラル教育の推進 ・「SNS東京ルール」周知と徹底 【進捗状況】	・大人、保護者への周知徹底 ・情報モラルに関する指導内容は日々変化しているため、引き続き情報収集をする必要あり <div style="text-align: right;">達成度</div> <div style="text-align: center; font-size: 24px;">B</div>
地区青少年協議会の周知・啓発活動の実施				
住民との協働				